

環境保全に関する基本方針

環境保全の重要性を認識し、環境に関する法令などを遵守するとともに、日常業務においても常に環境への配慮を心掛け、環境にやさしい企業活動に努めます。

1. 計画と対策

(1) 地球温暖化対策に係る計画

① 2022年度の電気・燃料等の使用量

燃料 及 び 熱	エネルギーの種類		単位	2022年度					
				使用量		販売副生エネルギー等の量			
						販売された量		自らの生産に 寄与しない量	
				数値	熱量 GJ	数値	熱量 GJ	数値	熱量 GJ
燃 料 及 び 熱	その他の 燃料	都市ガス	千m ³	636	28620				
		13A:45MJ/m ³							
	産業用蒸気		GJ						
	産業用以外の蒸気		GJ						
	温水		GJ	2759	3752	6	8		
	冷水		GJ	10764	14639				
	小計		GJ	14159	47011		8		
電 気	一般電気事業者	昼間買電	千 kWh	936	9332				
		夜間買電	千 kWh	654	6069				
		平準化買電	千 kWh	426	4247				
		自家発電	千 kWh	2315					
	小計		千 kWh/ GJ	3905	15401				
合 計					62412		8		
原油換算 kl					1610		195		
今年度目標値					1580				

② 2022年度の二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量(テナント使用量除く)						
電気:	152,118 kWh	÷	1,000	×	0.000473	= 71 t-CO ₂
電気:	1,438,465 kWh	÷	1,000	×	0.000299	= 430 t-CO ₂
電気合計値:						501 t-CO ₂
ガス:	636,883 m ³	÷	1,000	×	2.23	= 1,420 t-CO ₂
熱:	13,766,687 MJ	÷	1,000	×	0.057	= 770 t-CO ₂
合 計					=	2,691 t-CO ₂

※電気の契約変更により4月と5月～3月で係数が異なる

③ 使用量実績

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2022 年目標
電気・燃料等使用量 原油換算(kl)	1,356kl	1,526kl	1,610kl	1,510kl
二酸化炭素排出量(t-CO ₂)	2,622t-CO ₂	2,858t-CO ₂	2,691t-CO ₂	2,800t-CO ₂

④ 目標達成のために講じた措置・対策

措置の区分	具体的対策
エネルギーの使用の合理化	係る設備の定期的計測数値の記録と分析
	室内温度管理の適正化
	低消費電力灯具との交換及び不要箇所の消灯
	従業員、テナントへの啓蒙

(2) 地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画、目標

	分 野	項 目	目 標
1	館内の節電	電球の間引き・LED 化/不要部分の消灯 温水の停止、空調時間の調整 節電対応機器(自動販売機)への更新など	徹底
2	事業所等での節水	節水	徹底
3	事務所等での廃棄物の適正処理・減量	ミスコピー用紙の再利用	徹底
		分別回収	徹底
4	事業所等での再生製品等の使用	プリンターカートリッジの再生利用	100%
5	従業員教育	環境保全に関する社員研修(1 回/年)	25 名/年